千葉県環境学習等行動計画(素案)について

1 素案作成の考え方

- 前回部会(R2.3.16)で示した骨子の構成をベースに、各委員からの意見等を踏まえ、各章項目、記載内容の整理・肉付けを行った。
- 骨子の段階で検討中としていた「推進施策」と「計画指標」の記載を 追加した。

≪推進施策について≫

- ・第 2 章で整理した環境学習等の課題を踏まえ、特に「若手人材の育成」、「地域資源を活かした取組」、「多様な主体との連携・協働」といった点を 意識した施策を盛り込んだ。
- ・骨子の段階では、施策の6つの柱の一つとして「5 調査研究」としていたが、息の長い活動を支援するための施策(資金面等)を含め、「5 活動基盤の充実」として再整理した。

≪計画指標について≫

・資料1-5「計画指標設定の考え方」のとおり

2 これまでの経過・今後の予定

これのの このが正述	7 艮 0 7 元
時期	策定までの流れ
平成 31 年 2 月	環境審議会へ諮問
	環境審議会から企画政策部会に付議
平成31年3月	環境審議会企画政策部会
令和元年 10~11 月	意見交換会(全2回)
令和2年3月	環境審議会企画政策部会(骨子案)
令和2年11月	環境審議会企画政策部会(素案)
令和2年12月~	パブリックコメント
令和3年1月頃	ハノリックコグント
令和3年3月	環境審議会企画政策部会(計画案)
	環境審議会から答申 ⇒策定